

(基準の合計 28 点→20 点満点)

* イスラーム勢力の進出過程 (基準の合計 13 点)

[進出①] (進出の起点は) アフガニスタン/中央アジア 1 点

[進出②] (進出した勢力は) ガズナ朝/マフムード 1 点

[進出③] (進出した勢力は) ゴール朝 1 点

[進出④] (両王朝は) 略奪のために進出した/北インドに定着しなかった 1 点

[進出⑤] 北インドは政治的に分裂していた/ラージプート (ヒンドゥー勢力) が抵抗した 1 点

- ・ 地域または勢力が明瞭でなければ不可

[定着①] (インド初のイスラーム政権が誕生したのは) 13 世紀 1 点

[定着②] (インド初のイスラーム政権は) 奴隷王朝 1 点

[定着③] (奴隷王朝を始めたのは) アイバク/ゴール朝の将軍 (奴隷) 1 点

[定着④] (奴隷王朝以降の諸王朝は) デリー=スルタン朝/デリーが首都であった 1 点

[定着⑤] ハルジー朝/トゥグルク朝/サイイド朝/ロディー朝 1 点

- ・ どれかに言及していれば可, 複数に言及しても 1 点のみ

[定着⑥] (16 世紀前半に成立したイスラーム政権が) ムガル帝国 1 点

[定着⑦] (ムガル帝国を始めたのは) バーブル/ティムール朝の王子 1 点

[定着⑧] (バーブルの侵入元は) アフガニスタン/中央アジア 1 点

- ・ 「パーニーパットの戦い」に言及しても可

* イスラームの定着による政治的・文化的影響 (基準の合計 15 点)

[政治的影響①] (当初は) ヒンドゥー教徒/仏教徒が排撃された 1 点

[政治的影響②] (排撃の理由として) 偶像崇拜 1 点

[政治的影響③] 仏教僧の離散/寺院 (仏像・神像) の破壊 1 点

[政治的影響④] ヒンドゥー教徒と共存しながらの統治に移行した 2 点

- ・ ヒンドゥー教徒の存在を明示せず「イスラーム化を強制しなかった」などの記述は 1 点のみ

[政治的影響⑤] (異教徒との共存の条件として) 人頭税 (ジズヤ) 徴収 1 点

- ・ 税の種類が明確でなければ加点しない

[文化的影響①] スーフィーの来訪/神秘主義 (スーフィズム) の流入 (土着化) 1 点

[文化的影響②] 神秘主義は現地の信仰 (ヒンドゥー教) と融合した 2 点

- ・ 「現地の信仰」としてヨーガやバクティ信仰, 聖者崇拜に言及しても可だが神秘主義への言及がなければ不可

[文化的影響③] ムスリム商人の来訪 1 点

[文化的影響④] 都市住民/低カースト層にイスラームへの改宗が広がった 1 点

- ・ 改宗した階層が明記されていなければ不可
- ・ 「カーストを否定するイスラームの教えが受容された」といった記述も可

[文化的影響⑤] イスラーム建築/モスクの建築/ (一例として) クトゥブ=ミナール 1 点

[文化的影響⑥] 翻訳文学の隆盛/ウルドゥー語の成立 1 点

[文化的影響⑦] カビールが宗教改革を行った 1 点

[文化的影響⑧] ナーナクがシク教をひらいた 1 点

- ・ ⑦⑧はいずれも人名と事績が対応していなければ加点しない

II

各1点

A

- (4) ・「南越国」「南粤」も可だが「趙朝」は不可
- (9) ・「波斯寺」「波斯経寺」も可
- (11) ・「チューノム」「喃字」「国音」も可

B

e

- ・「チャンパ」「チャンパー」も可
- (14) ・「弥勒教」「弥勒信仰」も可

III

(基準の合計 30 点→20 点満点)

* ブレトン=ウッズ体制の成立

[会議の意義①] (西側経済は) ブレトン=ウッズ体制のもとにおかれた 1 点

- 「ブレトン=ウッズ会議 (協定)」の名を挙げていれば可

[会議の意義②] (西側経済は) 自由貿易を基調とした 1 点

- (GATT による) 関税引き下げなど自由貿易を支えた原則に言及しても可

* 西ドイツの経済復興

[西ドイツの経済復興の経緯①] キリスト教民主同盟/アデナウアー/エアハルトが主導した 1 点

[西ドイツの経済復興の経緯②] (西ドイツは) シューマン=プランへ参加した 1 点

[西ドイツの経済復興の経緯③] ECSC の発足 1 点

[ECSC の意義①] 基幹資源/石炭と鉄鋼を共同で管理する仕組み 1 点

- 「共同」というニュアンスがなければ不可

[ECSC の意義②] (この政策は) 大戦の教訓をうけてのもの 1 点

- 大戦が欧州統合に影響したことが分かれば表現は幅広く許容

[西ドイツの経済復興の経緯④] 欧州統合に関心を寄せた/EEC を発足させた/EC を発足させた 1 点

* 日本の経済復興

[日本の経済復興の経緯①] 朝鮮戦争による特需 1 点

- 「朝鮮戦争」だけでは不可 (需要があったことが分かれば可)

[日本の経済復興の経緯②] 自由民主党 (自民党) が政権を担った 1 点

- 「自由民主党」のかわりに「池田 (勇人) 内閣」「55 年体制」に言及しても可

[日本の経済復興の経緯③] 高度経済成長を達成した 1 点

[日本の経済復興の経緯④] 輸出主導型の成長であった 1 点

[日本の経済復興の経緯⑤] 為替レートが円安であった 1 点

- 「ブレトン=ウッズ体制ではドルが強かった」など一般化して論じて可

* 戦後アメリカの経済

[60 年代半ばまでのアメリカ経済] 好況が続いた 1 点

- 「大量生産・大量消費の様式が復活した」といった記述も可

[財政赤字①] ケネディがニューフロンティア政策を唱えた 1 点

[財政赤字②] ジョンソンが「偉大な社会」政策を唱えた 1 点

[財政赤字③] ベトナム戦争に参戦した 1 点

[財政赤字④] (これらの政策により) 財政赤字が拡大した 1 点

- ①②③の政策の結果であることが明らかなら「財政」の文言は無くても可

[経済的苦境①] 貿易赤字国となった 1 点

[経済的苦境②] 高インフレが発生した 1 点

[ニクソンの政策] ニクソンが金とドルの兌換を停止した 2 点

- 大統領名が明記されていなければ不可

- 兌換について説明せず「ニクソンがドルショックを起こした」などの記述は1点のみ
〔その後の為替市場①〕ドルが切り下げられた 1点
〔その後の為替市場②〕変動相場制に移行した 1点
- ①②については「円とドルが」など個別の通貨に言及しても可とする

* オイルショック

- 〔石油危機①〕第四次中東戦争が勃発した 1点
- 〔石油危機②〕石油戦略が発動された／原油価格が上昇した 1点
- 〔石油危機③〕（これを）石油危機（オイルショック）という 1点
- 〔石油危機④〕西側諸国／世界経済は不況に陥った 2点
- 「日本の高度経済成長が終わった」など個別の事例にとどまっている場合1点のみ
- 〔石油危機⑤〕（1975年の第一回）サミット（G6）開催 1点

IV

(8) (9) (14) (18) (19) は 2 点

それ以外はすべて 1 点

(1) ・プラターエ, プラタイアイも可

(7) ・クレメンス 7 世, レオ 11 世も可

(8) (基準の合計 2 点→2 点満点)

〔戦争後の国際関係①〕(北方とは)バルト海のこと 1 点

〔戦争後の国際関係②〕スウェーデンからロシアに覇権がうつった 1 点

- ・ 国名を 2 つとも挙げていないものは不可
- ・ 「ロシアがスウェーデンよりも強くなった」ことがわかれば表現は幅広く許容

(9) (基準の合計 2 点→2 点満点)

〔廃止の影響①〕(原因として)商業/工業を担うユグノーの亡命 1 点

- ・ 「信仰」「職業」「行動」のすべてを挙げているもののみ加点
- ・ 「ユグノー」のかわりに「カルヴァン派」も可だが「プロテスタント」は不可

〔廃止の影響②〕経済の停滞 1 点

(14) (基準の合計 2 点→2 点満点)

〔農奴制強化の背景〕西ヨーロッパに穀物を輸出する目的があった 1 点

- ・ 品目と輸出先が明記されていれば可だが「東西の分業が成立し東欧は農業中心となった」といった記述も可

〔農奴制強化〕グーツヘルシャフト(農場領主制)/再版領主制が形成された 1 点

(15) ・「アシエンダ」のみでも可

(17) ・「モノカルチャー経済」も可

(18) (基準の合計 3 点→2 点満点)

〔産業革命の背景①〕新農法/第 2 次囲い込みで食料需要をみたせるようになった 1 点

- ・ 単に「囲い込み」では不可
- ・ 「第 2 次囲い込みで穀物の生産量が増加した」などの記述も可だが「第 2 次囲い込み」だけでは加点しない
- ・ 「新農法」のかわりに「四輪作」なども可

〔産業革命の背景②〕集約的農業が可能となった/農業資本主義(資本主義的農業経営)が成立した 1 点

〔産業革命の背景③〕農民が都市に出た/労働者になった 1 点

(19) (基準の合計 3 点→2 点満点)

〔南部と北部の対立①〕北部は保護貿易を求めた 1 点

〔南部と北部の対立②〕南部は自由貿易を求めた 1 点

〔南部と北部の対立③〕北部は工業化が進んでいた/南部は農業が発達していた 1 点

- ・ 「南部は綿花輸出を重視した」などの記述も可

(21) ・「ヘンリー=フォード」も可